

令和5年度 第1回 国立大学法人埼玉大学入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和5年12月1日(金) 本部2号館4階 第2会議室	
委員	委員長 小川 千恵子(公認会計士) 委員 矢部 武(さいたま市財政局契約管理部契約課参与) 委員 野田 泰彦(弁護士)	
審議対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立てはなし。
建設工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	5件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(小計)	0件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	
	別紙の通り	別紙の通り
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	国立大学法人埼玉大学入札監視委員会要項の一部改正について 改正(案)について説明の上、委員会にて承認された。	

別紙

質問・意見	回答
<p>審議対象工事1 【埼玉大学(大久保1)理工学研究科棟3階サーバー室改修工事】</p> <p>最低基準価格はどのように決めているのか。</p> <p>予定価格は公表しているのか。</p> <p>低入札者が多くなった理由は何か。</p> <p>入札方式はどのように決めているのか。</p> <p>一般的な工事であれば、施工実績を求めなくても良いのではないか。</p> <p>ダンピング対策は行っているのか。</p>	<p>最低基準価格は、国立大学法人埼玉大学契約事務取扱細則第22条第1項に基づき、予定価格が1,000万円以上の工事について設定し、国立大学法人埼玉大学工事等請負契約細則第6条の定めに基づき決めている。</p> <p>予定価格の事前公表はしていない。</p> <p>協力業者の協力により資材を安価に調達、企業努力による経費削減などの理由により、入札価格を抑えて入札したことで最低基準価格を下回ったためと考えられる。</p> <p>原則として予定価格が250万円を超える工事は、全て一般競争入札を実施し、価格と品質を総合的に評価する総合評価落札方式による選定を基本としている。ただし、特に小規模な工事等その内容に照らして総合評価落札方式を適用する必要がないと認められる工事は最低価格落札方式としている。</p> <p>競争性の確保、品質確保のため、実績要件は必要なものと考えている。十分な競争性が確保されるように留意し、工事の性質等を考慮して品質の確保ができる必要最小限の設定とし、入札参加機会を極力拡大するようしている。</p> <p>最低基準価格の設定、低入札価格調査及び特別重点調査を導入している。最低基準価格を下回った場合は、低入札価格調査または特別重点調査を実施し、調査の結果、履行が可能であると認められないときは、最低価格者を落札者とはしないこととしている。</p>
<p>審議対象工事2 【埼玉大学教育学部附属小学校体育館屋根・外壁塗装改修工事】</p> <p>業者の辞退については、連絡があったのか。</p>	<p>電子入札システムにて辞退の旨の連絡があった。</p>
<p>審議対象工事3 【埼玉大学(大久保1)市水給水引込配管布設替工事】</p> <p>業者が辞退した理由は何か。</p>	<p>一般的に配置予定技術者が他工事に従事することになり、本工事に配置できなくなったためなどが考えられる。</p>

<p>一般的に入札書不着ということはあるのか。</p>	<p>業者が入札締め切り日を失念して入札出来なかった場合等がある。</p>
<p>審議対象工事4 【埼玉大学(大久保1)第2野球場内野改修工事】</p> <p>施工実績を「野球場」としなかった理由は何か。</p> <p>業者が配置予定技術者を複数名申請している理由は何か。</p> <p>入札参加業者の名称が類似しているが、資本関係はなかったのか。</p>	<p>表層土の入替が主な工事内容のため、入札参加機会を拡大することを目的に条件を緩和し、グラウンドの実績とした。</p> <p>申請時点で、他工事に配置する可能性があるなど、配置予定技術者を特定できない場合、複数名申請して行くことがある。</p> <p>本学で確認した限りでは、資本関係があるとは確認できなかった。</p>
<p>審議対象工事5 【埼玉大学(大久保大久保2)国際交流会館1号館等昇降機設備更新工事】</p> <p>質問・意見なし</p>	